

1月4日(土)～2月16日(日)

# 企画展「古代への旅～ふるさとの遺跡展～」開催！

都留市は遺跡の数が多く、過去の発掘調査などでたくさんの土器や石器といった遺物(いぶつ)が出土してきました。また、たてあなじゅうきよあと竪穴住居跡のような遺構(いこう)も発見されています。皆さんが社会科や歴史の教科書で見たような縄文時代～平安時代の土器や石器が都留市にも数多くあります。それらは都留市の歴史を考えていく中で、貴重な資料となっております。

この度、ミュージアム都留では「古代への旅～ふるさとの遺跡展～」を開催し、古代の都留の歴史を物語る考古資料を展示することにより、都留市の壮大な歴史の素晴らしさと身近にある遺跡のことを知っていただきたいと思います。

今回の企画展では数多い都留市の遺跡の中から、さんのがわ三ノ側遺跡、なかや中谷遺跡、うしいし牛石遺跡、おぎきばら尾咲原遺跡を取り上げ、それらの遺跡から出土した土器や石器などの遺物や遺跡の写真パネルなどを展示しております。

展示以外に体験コーナーや資料に直接触れるコーナーを設けましたので、見るだけでなく古代の魅力を肌で感じていただけたら幸いです。

三ノ側遺跡は、田原地区の土地区画整理事業に伴って、平成13年12月から14年の4月にかけて発掘されたばかりの平安時代の遺跡で、多くの出土品が初めて公開されています。

中谷遺跡は、小形山にある縄文時代の遺跡で、昭和40年代の調査で「首飾りをつけた土偶」が出土した有名な遺跡です。この遺跡は平成5年から6年にかけて、山梨リニア実験線の建設の事前にも発掘調査されましたが、出土した土器はこれまで市内で展示されたことがありませんでした。発掘調査から10年を経て、今回は山梨県立考古博物館からそれらを借用して初めて展示しています。

牛石遺跡は、直径50メートルにもおよぶ大環状配石だいかんじょうはいせきが発見されて全国的に注目を集めた遺跡です。

尾咲原遺跡は、朝日馬場にある旭小学校の建設工事の前に発掘された縄文時代の遺跡で、形や模様が美しい土器が多数出土しています。



▲「首飾りをつけた土偶」  
中谷遺跡出土

「墨書土器」  
三ノ側遺跡出土



▲「大環状配石」  
牛石遺跡

## ◎関連イベント

「冬休み子ども

チャレンジ教室

土偶作りにチャレンジ！」

日 時 1月12日(日) 午後1時～  
場 所 ミュージアム都留 研修室  
対 象 小・中学生  
参加費 無料  
問合先 ☎(45)80008



## 増田誠美術館 展示替えのご案内

増田誠美術館では、1月18日(土)から展示替えを行います。  
収蔵作品より、「冬」をテーマに描かれた作品並びに「ふるさとを描く」シリーズを中心に展示いたします。  
また、増田誠美術館協力委員 および「のびのび興嬾館」絵画塾生による協力企画展もあわせて開催いたしますのでご鑑賞ください。

ミュージアム都留・増田誠美術館	
開館時間	午前9時～午後4時30分(入館は4時まで)
休館日	1月6・14・20・21・27日、2月3・10日
観覧料金	
一般	300円(210円)
高校・大学生	200円(140円)
小・中学生	100円(70円)
( )内は20名以上の団体料金です。	

※1月4日(土)、5日(日)、2月1日(土)、2日(日)は市内小・中学生は無料で観覧できます。  
※ミュージアム都留と増田誠美術館は共通入館料となっております。片方の館の入館料で両方の館の入館および観覧が出来ます。

## 申込・問合先

都留市博物館「ミュージアム都留」 ☎(45)8008・☎(45)8608/分館増田誠美術館(ふるさと会館2階) ☎(45)4111